

**令和元年度**  
**社会福祉法人 岐阜市社会福祉協議会 事業報告書**

**基本方針**

少子・高齢社会の一層の進展による人口減少や、地域のつながりの希薄化を起因とした地域からの孤立など様々な生活課題が深刻化しており、地域全体が我がごととして課題を直視する考えが求められています。

ニッポン一億総活躍プランでは、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を越えてともに創っていく地域共生社会の実現が望まれています。

社会福祉法により、地域福祉の推進主体は地域住民であることが位置づけられ、地域の生活課題の解決に資する関係機関と連携し、解決を図る理念が明確化されています。

社会福祉協議会は人々の抱える課題に対応し、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるため、使命と経営理念に基づき、令和元年度は、以下の事業に重点的に取り組みました。

**I 重点的に取り組んだ事業**

**1 地域福祉の仕組みづくり**

岐阜市とともに策定した岐阜市地域福祉推進計画が5ヶ年計画の最終年であることから、次期地域福祉推進計画を策定しました。

各地域での生活課題を地域住民の見守り・助け合い活動により解決することができる取組の充実がなされるよう地域・ボランティア団体への補助を行いました。

地域福祉コーディネーターが、地域ごとの様々な生活課題を中長期に捉え、地域の福祉力が高まることを目的に、地区ごとの地域福祉活動計画が作成していただけるよう支援しました。

また、地域の社会福祉法人が「地域における公益的な取組」を進めていくことができるよう、社会福祉法人連絡会の設立に向けて準備を行いました。

**2 生活相談・支援体制の充実**

岐阜市から受託している生活困窮者自立相談支援・家計改善支援事業と、生活福祉資金貸付事業を引き続き併せて対応することで、スムーズな相談体制により、支援対象者が安定的な自立生活を営めるよう支援しました。

**3 在宅福祉サービス事業の資質向上**

高齢者や障がい者が継続した在宅生活を営むことができるようサービスの質の向上に努めました。

## II 事業実施報告

### 【地域福祉推進事業】

#### 1 市内全域の地域福祉の仕組みづくり

事業名	1 地域支え合い活動コーディネート事業【補助・自主】
事業実績	<p>地域住民が地域福祉活動を推進していくうえでの調整や助言を行い、市と協働しながら「岐阜市地域福祉推進計画」の重点施策の実施に努め、社協支部等での地域福祉活動の推進・支援を図るため、地域福祉コーディネーターを配置しました。</p> <p>(1)岐阜市地域福祉推進委員会</p> <p>第1回 5月30日 内容・岐阜市の現状と課題について ・今後のスケジュールについて</p> <p>第2回 7月30日 内容・次期地域福祉推進計画の骨子案について ・芥見地区の取り組み事例について</p> <p>第3回 8月30日 内容・次期地域福祉推進計画の重点事業 ・進捗管理について</p> <p>第4回 2月5日 内容・第2期地域福祉推進計画最終案について ・第1期地域福祉推進計画における成果指標の最終達成状況について ・取り組み事例(報告) 社協鏡島支部 ・今後のスケジュールについて</p> <p>(2)支え合い活動コーディネート事業</p> <p>①日常・災害時あんしん個別支援体制整備支援事業 13地区 ②地域助け合い活動創出支援協議連絡票整備事業 17地区 ③地域福祉活動関係者連携促進事業 34地区 ④地区地域福祉活動計画の策定事業 9地区</p>
事業名	2 岐阜市支え合いの仕組みづくり推進事業【受託・自主】
事業実績	<p>支え合いの仕組みづくり推進員を配置し、生活支援・介護予防サービスの充実を図るとともに、地域における支え合い体制づくりの推進を目的とした、高齢者の生活支援体制の整備を実施しました。</p> <p>(1)地域ニーズ及び地域資源のマッチング</p> <p>(2)新たな地域資源の開発</p> <p>①買い物支援の創出 新規 3地区 継続・拡充 1地区 ②つながりの場の創出 新規 7地区 継続・拡充 4地区</p>

事業名	3 岐阜市地域福祉推進計画の策定【岐阜市と協働】
事業実績	<p>地域福祉の推進を図るため、地域福祉活動計画と地域福祉計画を一体的に策定し、推進しました。</p> <p>(1)岐阜市地域福祉推進委員会の開催</p> <p>(2)次期岐阜市地域福祉推進計画の策定【重点事業】</p>

成果	<p>岐阜市地域福祉活動計画の最終年度であり、支え合いの仕組みづくり推進員が主体となり、地域の実情に即した日頃からの活動の支援、地域住民や地域包括支援センター等の関係機関とネットワークの構築、各地区の課題解決のための新たな活動の創出をすることができ、計画期間の目標をおおむね達成することができました。また、これを受けて、次期地域福祉推進計画の策定につなげることができました。</p>
----	---

## 2 社協支部活動の支援

事業名	1 活動推進事業【自主】								
事業実績	<p>支部活動の充実を図るため、以下の事業について支援しました。</p> <p>(1)支部活動強化事業（統一事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい・いきいきサロン事業</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">新規箇所数</td> <td style="padding-left: 20px;">7 箇所</td> <td style="padding-left: 20px;">開催場所数</td> <td style="padding-left: 20px;">272 箇所</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">開催回数</td> <td style="padding-left: 20px;">2,931 回</td> <td style="padding-left: 20px;">延べ参加者数</td> <td style="padding-left: 20px;">72,832 人</td> </tr> </table> <p>(2)支部活動強化事業（メニュー選択事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援サロン事業 39 支部</li> <li>・福祉委員活動支援事業 21 支部</li> <li>・支え合いマップづくり推進事業 22 支部</li> <li>・緊急医療情報キット(命のバトン)普及事業 21 支部</li> </ul> <p>(3)地域福祉推進計画重点事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支部福祉委員役割リーフレット作成の支援 1 支部</li> <li>・地域助け合い活動創出支援協議連絡票整備事業 17 支部</li> <li>・地区地域福祉活動計画策定支援事業【重点事業】 8 支部</li> </ul> <p>(4)助成金・補助金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支部事業助成金</li> <li>・支部活動育成補助金</li> <li>・社協支部運営費交付金</li> <li>・支部活動強化事業への助成</li> <li>・地域福祉・生活支援拠点運営費助成事業 2 支部 (合渡支部、芥見東支部)</li> <li>・生活支援サービス(助け合い活動)運営費助成事業 4 支部 (早田支部、藍川支部、芥見支部、芥見東支部)</li> </ul>	新規箇所数	7 箇所	開催場所数	272 箇所	開催回数	2,931 回	延べ参加者数	72,832 人
新規箇所数	7 箇所	開催場所数	272 箇所						
開催回数	2,931 回	延べ参加者数	72,832 人						

	<p>・岐阜市地域福祉見守り・助け合い体制づくり支援事業【重点事業】</p> <p>見守り活動 1支部 (西郷支部)</p> <p>助け合い活動 1支部 (鏡島支部)</p>
事業名	2 研修・連絡会の開催【自主】
事業実績	<p>支部役員を支援するため、研修会、連絡会を次のとおり行いました。</p> <p>(1)支部長・主事合同連絡会</p> <p>第1回 7月8日</p> <p>第2回 2月14日</p> <p>内容・これからの社協(支部)に求められること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉推進計画策定の進捗状況について</li> <li>・社協会費について</li> </ul> <p>(2)新任支部長・主事合同研修会</p> <p>5月16日</p> <p>内容・社協事業の概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社協支部活動について</li> </ul> <p>(3)主事連絡会</p> <p>9月10日</p> <p>内容・災害時の岐阜市社協の対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市の難病患者に対する支援と対策について</li> <li>・ランチョンセミナー「支え合いマップづくりについて」</li> <li>・支え合いマップの実施と効果について</li> </ul> <p>(4)支部会計実務研修会</p> <p>7月8日</p> <p>内容・支部会計処理について</p>
事業名	3 その他【自主】
事業実績	<p>支部活動の充実を図るため、備品の貸出等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい・いきいきサロン備品の整備・貸出 465件</li> <li>・ふれあいサロン・社協行事傷害補償保険への加入</li> <li>・福祉機器(車いす)配備 10台(支部)</li> <li>・車いす貸出事業 345件</li> <li>・金婚祝いの贈呈 726組</li> </ul>
成果	<p>支え合いの仕組みづくり推進員が、社協支部や地域住民等が日頃の活動の目的や意義を理解していただく場として、「災害」を年間のテーマとし研修会等を開催して、より一層の支部活動の推進を図ることができました。</p>

### 3 地域における人材育成、参加推進事業

事業名	1 地域福祉推進フォーラム【自主】
事業実績	<p>地域住民の視点から、住民参加による地域福祉活動事業について考える場としてフォーラムを開催しました。</p> <p>2月14日 152名参加</p> <p>講演 「地域が支える・地域を支える」 ～災害ボランティアの視点から～ 特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏</p>
事業名	2 地域参加促進事業（出会いと学びの講座）【自主】
事業実績	<p>地域において新たな担い手や若年層の地域福祉活動への参加を図るため、勤労者やシニアが、地域での「居場所づくり・生きがいづくり・仲間づくり」を通して地域福祉活動へ関わるができるよう、出会いと学びの講座を開催しました。</p> <p>2月24日 社協岩野田支部 35名参加</p> <p>発表 「岩野田の地域活動について」 発表者 One ぱくキッチン 医療法人社団 友愛会 佐藤 景子 氏 コミュニティ・カフェわおん 特定非営利活動法人コミュニティサポートスクエア 杉浦 陽之助 氏</p> <p>岩野田の地域活動 みこし保存会 神谷 政人 氏 社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会</p> <p>講演「地域でのボランティア活動 ～無理なく、楽しく活動していこう！～」 講師 motto ひょうご 事務局長 栗木 剛 氏</p>
事業名	3 地域福祉推進研修会【自主】
事業実績	<p>地域住民がお互いに支え合うとともに、関係機関・団体と協働し合えるネットワークづくりを推進するため、研修会を開催しました。</p> <p>6月27日開催 延べ647名参加</p> <p>内容・防災・減災を「わかる」から「できる」へ 講師 岐阜大学 教授 高木 朗義 氏</p>

事業名	4 支え合い活動実践者養成事業【受託】
事業実績	<p>高齢者の個別の生活ニーズに応える仕組みを安定的・継続的に構築するため、地域住民の主体性に基づき運営される新たな住民参加サービス等の担い手として、支え合い活動に携わる活動者を養成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎編 23名受講（修了者20名） 内容・支え合い活動実践者について <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の困りごとについて</li> <li>・レクリエーション技法について</li> <li>・ふれあい・いきいきサロンの現状と見学について</li> <li>・高齢社会で互いに支え合い暮らす地域の担い手として知ってほしいこと</li> <li>・福祉体験</li> <li>・ふれあい・いきいきサロン見学</li> <li>・コミュニケーションのとり方</li> </ul> </li> <li>・ステップアップ編 34名受講（修了者32名） 内容・岐阜市流のこれからの支え合い活動を考える <ul style="list-style-type: none"> <li>・レクリエーション技法について</li> <li>・「お互いさまネット芥見」の活動について</li> </ul> </li> </ul>
事業名	5 介護予防事業・家族介護教室事業【受託】
事業実績	<p>1 介護予防事業</p> <p>高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活をおくることができるよう、関係機関と連携し介護予防教室等を開催しました。</p> <p>(1) 転倒予防教室の開催(ねたきり防止) 100回開催 延べ2,749名参加</p> <p>(2) 認知症予防、介護教室の開催 100回開催 延べ2,555名参加</p> <p>(3) IADL(日常生活関連動作)訓練事業 100回開催 延べ2,967名参加</p> <p>2 家族介護教室事業</p> <p>要介護者の介護にあたっている家族及び近隣の援助者等に対し、介護の方法、介護予防、介護者の健康づくりについての講話、介護技術の習得、相談等の教室を開催しました。</p> <p>25回開催 延べ561名参加</p>
成果	<p>支え合い活動実践者養成事業において、仕組みづくり事業等と関連させながら、既に地域福祉活動に携わっている方やこれから携わる方を対象に、身近なことへの関心を持ち、福祉に関する知識や技術を身につけ、実</p>

	<p>践者同士の情報交換や交流、様々な取り組みの理解を深める場とすることができました。</p>
--	---

#### 4 ボランティアセンターの運営

事業名	1 普及・啓発、活動整備【自主】
事業実績	<p>ボランティアセンターの機能充実を図るため普及、啓発活動の推進に努めました。</p> <p>ボランティア相談数 289件      コーディネート 238件</p> <p>(1) ボランティア情報紙「ボランティア案内板」の発行 年12回 600部発行</p> <p>(2) ボランティア交流会      38人参加 9月7日 講演「ボランティア活動を無理なく楽しく続けるために ～アサーティブなコミュニケーション方法を知ろう～」 講師 ヒューマン・トータルバランスサポート「りんと」 代表 谷水 美香 氏</p> <p>(3) ボランティア窓口連絡会 4月25日 内容・令和元年度各センターの事業について</p> <p>(4) ボランティア活動保険等の普及      加入者数 15,151人</p> <p>(5) ボランティア・市民活動フェスティバルへの参加 5月12日      春のメディコスまつり      80人参加 9月29日      秋のメディコスまつり      125人参加 1月18日      メディコスみんなの防災      402人参加 1月19日      ハートフルフェスタ 2020      125人参加</p> <p>(6) ボランティアセンター運営委員会 第1回 10月25日 内容・令和元年度岐阜市ボランティアセンター事業実施状況（上半期）について 第2回 1月28日 内容・令和元年度岐阜市ボランティアセンター事業報告について ・令和2年度岐阜市ボランティアセンター事業計画・予算（案）について</p>
事業名	2 養成・研修【自主】
事業実績	<p>ボランティア活動に参加できるような養成研修や福祉教育を推進しました。</p> <p>(1) 福祉出前講座 32件依頼</p>

	<p>内訳 車いす体験 19件 アイマスク体験 8件          高齢者擬似体験 21件 講話 11件          依頼先内訳 小学校 22校 (32回)、中学校 4校 (4回)          一般 6か所 (6回)</p> <p>(2) ボランティア塾          7月23日 30人参加          内容・視覚障がい者の方との交流～点字を学んで名刺を作ろう～          7月24日 30人参加          内容・聴覚障がい者の方との交流～手話をやってみよう～</p> <p>(3) ほのぼのボランティア塾 (則武支部と共催)          8月26日 49人参加          内容・視覚障がい者の方との交流          ・聴覚障がい者の方との交流</p> <p>(4) 中学生夏のボランティア体験 53人参加          7月31日 内容・オリエンテーション          ・ボランティア活動について          8月1日～23日 ボランティア体験</p>
事業名	3 災害ボランティアセンターの充実【自主】
事業実績	<p>災害ボランティアセンター設置・運営のチラシを作成し社協支部など地域活動者に周知するなど体制づくりをすすめました。</p> <p>(1) 災害ボランティア交流会          11月2日 50人参加          内容 ～平成30年7月豪雨災害・関市に学ぶ～          ・関市災害ボランティアセンターの活動について          ・災害ボランティアセンターと地域をつなぐ          ・災害時の岐阜市社協の役割について          ・各セクションの役割と運営訓練の説明          ・災害ボランティアセンター運営訓練</p> <p>1月15日 26人参加          内容 講演「ラーメンがつなぐ笑顔と心          ～被災地に寄り添った活動から～」          講師 NPO法人ボランティア仲間九州ラーメン党          理事長 濱田 龍郎 氏</p> <p>(2) 災害備蓄品の整備          ビブス 50着、発電機、一輪車、スコップ、バール、 他</p>
成果	<p>ボランティアセンター活動の活性化を図るため、ボランティア登録者・団体などボランティア情報を必要とする方への情報提供やイベントを通してのボランティア活動の啓発をすることができました。</p>



## 5 社会福祉施設・団体への支援・連携事業

事業名	1 介護相談員派遣事業【受託】
事業実績	<p>介護老人福祉施設及び介護老人保健施設の利用者に対し、介護相談員を派遣し相談に応じるとともに、介護サービス事業者と介護サービス利用者との橋渡しとなって、介護サービスの質の向上を図りました。</p> <p>(1)派遣状況 34 施設 相談員 24 名 延べ 371 回  (2)介護相談員連絡会議 5 回開催  (3)介護相談員養成研修 5 名参加</p>
事業名	2 岐阜市福祉の店運営事業【受託】
事業実績	<p>岐阜市内の授産施設及び小規模授産所を中心とした福祉施設の自主生産品の販路を確保すると共に、心身障がい者及び母子寡婦の手作り作品の展示即売の場として、マーサ 21 の 3 階に「岐阜市福祉の店 友&amp;愛」を常設し、福祉の増進を図りました。</p> <p>売上点数 13,317 点 売上金額 3,893,135 円</p> <p>(1)運営協議会 8 月 23 日  (2)棚卸し 年 2 回  (3)出張販売 年 5 日</p>
事業名	3 社会福祉法人連携・協働の基盤づくり事業【自主】【重点事業】
事業実績	<p>社会福祉法人の連携による公益的な事業を推進するため、基盤づくりを行いました。</p> <p>(1)岐阜市社会福祉法人連絡会設立に向けた勉強会の開催  7 月 22 日 (21 法人 28 人参加)</p> <p>(2)社会福祉法人に関するアンケート  7 月 8 日 (対象：支部長・主事)</p> <p>(3)岐阜市社会福祉法人連絡会設立準備会の開催  11 月 5 日 第 1 回  ・岐阜市社会福祉法人連絡会の会則、事業内容について  ・先進地視察について  12 月 16 日 第 2 回  ・視察研修 (視察先：大津市社会福祉協議会)  1 月 31 日 第 3 回  ・会名称について  ・岐阜市社会福祉法人連絡会会則等、役員について  ・設立総会について</p> <p>(4)岐阜市社会福祉法人連絡会 設立総会  3 月 4 日 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期)</p>

事業名	4 岐阜市地域協議会運営事業【受託】
事業実績	社会福祉法人が社会福祉充実残額を活用して地域公益事業を行う場合は、地域の福祉ニーズを反映する必要があることから、住民その他の関係者の意見を聴く「岐阜市地域協議会」を設置しました。
事業名	5 子どもの居場所づくり事業【自主】
事業実績	ひとり親家庭等の子ども（小・中学生）に対し、福祉施設等と連携して学習支援、食事の提供等を行うことで、生活の向上を図りました。 実施頻度 毎週火曜日 44回開催 実施場所 社会福祉法人岐阜老人ホーム 喫茶室他 協力団体 社会福祉法人岐阜老人ホーム 岐阜市母子寡婦福祉連合会
事業名	6 福祉団体等への支援・連携【自主】
事業実績	福祉団体による高齢・障がい者等の自立支援や社会参加を目的とした事業等に対し支援・連携を行いました。 (1)福祉団体活動助成金 9団体 870,000円 岐阜市民生委員児童委員協議会、岐阜市老人クラブ連合会、岐阜市身体障害者福祉協会、岐阜地区知的障がい者育成会、岐阜市赤十字奉仕団、岐阜市母子寡婦福祉連合会、岐阜市視覚障害者福祉協会、岐阜市肢体不自由児者父母の会、認知症の人と家族の会岐阜県支部 (2)歳末たすけあい援助事業 25団体 2,757,000円 ・歳末たすけあい運動配分委員会 10月29日 ・歳末たすけあい事業助成金贈呈式 12月10日 (3)オレンジカフェぎふ（認知症カフェ） 11回開催

成果	社会福祉法人連携・協働の基盤づくり事業として、法人連絡会設立準備委員会を設置し、社会福祉法人の組織化を図り、情報共有や専門性を活かした、地域課題の解決や連携と協働による地域づくりの推進を図るための理解促進を目的とした岐阜市社会福祉法人連絡会設立に向けた協議・検討をすることができました。 また、社協支部に対し、地域内における社会福祉法人及び社会福祉施設等の認知度・活動についてアンケート調査を実施し現状を把握することができました。
----	--

## 6 生活相談・支援事業

事業名	1 生活困窮者自立相談支援・家計改善支援事業【受託】
事業実績	生活上の困りごとや悩みを抱えた方の相談にのり、その方の抱える問題を整理し、一緒になって解決していくことで、生活を立て直していけるよう支援しました。

	<p>団体名 岐阜市社会福祉協議会・ぎふNPOセンター共同事業体 相談件数 5,160件</p>
事業名	<b>2 日常生活自立支援事業【受託】</b>
事業実績	<p>認知症高齢者など、判断能力が不十分であるため、福祉サービス等の契約や、金銭管理ができないような方々に対し、生活支援員を派遣して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を行いました。また、市民税非課税世帯への利用料の助成を行いました。</p> <p>相談件数 118件 生活支援員数 33人 サービス利用回数 6,199回 契約件数 235件</p>
事業名	<b>3 生活福祉資金の貸付等【受託・自主】</b>
事業実績	<p>岐阜県社会福祉協議会から委託を受け、民生委員・児童委員の協力を得て、低所得者世帯等に生活福祉資金を次のとおり貸付け、世帯の経済的自立と生活意欲の助長を図りました。</p> <p>(1)生活福祉資金の貸付 相談件数 906件 貸付件数 88件 貸付金額 17,157,900円</p> <p>(2)生活困窮者緊急食料の提供 71件</p> <p>(3)生活つなぎ資金の貸付 106件 1,902,200円</p> <p>(4)生活福祉資金調査委員会 4回</p>
事業名	<b>4 法人後見事業【自主・受託】</b>
事業実績	<p>認知症高齢者等、判断能力が不十分なために、意思決定が困難な者の判断能力を補うため、社協が成年後見人となることにより、本人の財産管理、身上監護を行うことにより安心して日常生活を送ることができるように支援を行いました。</p> <p>(1)法人後見事業運営委員会 2回 利用者数 3人</p> <p>(2)成年後見制度利用促進事業 相談件数 延べ51件 出前講座の実施 7回</p>
事業名	<b>5 ふれあい福祉センター【自主】</b>
事業実績	<p>ふれあい福祉センターを設置し、常設・電話等による心配ごと相談、福祉専門相談等の各種相談事業を行い、福祉問題の解決や福祉ニーズを把握するため、次の事業を実施しました。</p> <p>(1)心配ごと相談 毎週水曜日(13:00~16:00) 市役所市民相談室 相談件数 83件</p> <p>(2)事務局電話相談 月曜日~金曜日(9:00~17:00) 社協事務局 相談件数 19件</p> <p>(3)ひとり暮らし高齢者愛の電話訪問事業 利用者数 84人 電話訪問回数 3,969回</p>

	(4)ふれあい福祉センター相談事業運営委員会 2回
事業名	6 岐阜市地域包括支援センター事業【受託・自主】
事業実績	<p>「岐阜市地域包括支援センター中央北」を設置し、高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、ワンストップサービスの拠点として、公正・中立に業務を実施しました。</p> <p>(1)岐阜市地域包括支援センター中央北</p> <p>ア 地域ケア会議の開催（個別ケース） 2回開催</p> <p>イ 介護支援専門員研修会の開催 1回開催</p> <p>ウ 地域における介護支援専門員のネットワークの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事例検討会議 2回開催</li> </ul> <p>エ 支援困難事例などへの助言等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・処遇改善会議等への参加 43回</li> </ul> <p>(2)岐阜市日常生活圏域協議体設置事業 地域ケア会議 6回開催</p> <p>(3)介護予防支援事業並びに岐阜市介護予防・日常生活支援総合事業での介護予防ケアマネジメント事業</p> <p>介護予防ケアマネジメント作成数 1,613件</p> <p>予防プラン作成数 3,377件</p>

成果	<p>複雑化する相談内容に対し、ぎふNPOセンターと共同で担った自立相談と家計相談の両支援の一体的な実施により、総合的な支援を円滑に行うことができました。</p> <p>また、年度末には新型コロナウイルス感染症対策ともなった生活福祉資金の貸付をはじめ、日常生活自立支援事業や、福祉専門相談等により、利用者目線での多様で良質なサービスを提供することができました。</p>
----	--

## 【在宅福祉サービス事業】

### 1 訪問サービスの提供

事業名	1 訪問介護等事業【自主】
事業実績	<p>在宅の要介護・要支援、身体・知的・精神障がい者に身体介護、生活援助、並びに外出時の介助を行いました。</p> <p>(1)訪問介護(介護保険)</p> <p>利用者 1,385人 提供時間 12,886時間</p> <p>(2)訪問介護相当サービス(介護予防・生活支援サービス事業)</p> <p>利用者 1,756人 提供時間 9,009時間</p> <p>(3)居宅介護、重度訪問介護(障害福祉サービス事業)</p> <p>利用者 811人 提供時間 8,808時間</p> <p>(4)同行援護(障害福祉サービス事業)(外出時の援助)</p> <p>利用者 106人 提供時間 1,542時間</p>

	(5)移動支援（地域生活支援事業）（外出時の援助） 利用者 77人 提供時間 397時間 (6)訪問介護事業等における独自サービス 利用者 111人 提供時間 90時間
事業名	2 訪問入浴サービス事業【自主】
事業実績	在宅の要介護者及び要支援者、重度障がい(児)者に、浴槽を積んだ移動入浴車で訪問し入浴サービスの提供を行いました。 (1)訪問入浴介護(介護保険) 利用者 168人 提供回数 1,032回 (2)訪問入浴サービス(地域生活支援事業) 利用者 194人 提供回数 1,427回

## 2 サービスの調整・支援

事業名	1 居宅介護支援事業【自主】
事業実績	介護保険法に基づき、要介護者本人からの依頼を受け、居宅介護支援事業所として介護ケアプランを作成しました。また、地域包括支援センターから介護予防プランを受託しました。 (ケアプラン) (予防プラン) (1)中央センター 2,404件 1,926件 (2)南部センター 2,443件 261件 (3)北部センター 2,247件 554件 合計 7,094件 2,741件
事業名	2 特定相談支援事業【自主】
事業実績	障害者総合支援法に基づき、身体・知的・精神の障がい者から依頼を受け、生活上の課題等の解決や適切なサービスの利用に向けたサービス等利用計画を作成し、障害福祉サービスがスムーズに受けられよう支援しました。 利用者 1,052件 請求者 183件

## 3 認定調査事業

事業名	1 指定市町村事務受託法人事業【受託】
事業実績	初めて介護認定を受けられる方の訪問調査を行いました。 (1)要介護認定調査センター 岐阜市 4,691件
事業名	2 要介護認定訪問調査事業【受託】
事業実績	介護認定更新時の訪問調査を行いました。 (1)居宅介護支援事業所扱い 2,612件 内訳 岐阜市 2,445件

	岐阜市以外 167 件
事業名	3 岐阜市高齢者等実態調査事業【受託】（3年ごと）
事業実績	岐阜市から委託を受け、介護支援専門員が施設入所者（高齢者等）の実態調査を行いました。 調査件数 500 件

成果	在宅福祉サービス事業の各事業とも、人材不足による利用件数の減少もみられましたが、他事業所とも連携を図りながら、質の高いサービス提供に努めました。
----	--

### 【法人運営事業】

事業名	1 経営組織の充実【補助・自主】
事業実績	<p>社会福祉法に基づき、経営組織の強化を図り社会福祉法人としての責任を果たし、事業の企画立案、適切な事業遂行を図るため次のとおり理事会等を開催しました。</p> <p>(1) 理事会</p> <p>第1回 6月4日 内容・平成30年度事業報告について ・平成30年度決算報告について ・社会福祉充実計画の変更について ・次期理事及び監事候補者の選定について ・定時評議員会の招集について</p> <p>第2回 6月20日 内容・会長、副会長の選定について ・常務理事の選定について</p> <p>第3回 1月7日 (決議の省略による開催) 内容・理事候補者の選定について ・評議員候補者の選定について ・給与規程の一部改正について</p> <p>第4回 3月16日 (決議の省略による開催) 内容・副会長の選定について ・令和元年度資金収支補正予算（案）について ・令和2年度事業計画（案）について ・令和2年度資金収支予算（案）について ・評議員会の招集について</p> <p>(2) 監事会</p> <p>第1回 5月28日</p>

	<p>内容・平成 30 年度事業報告について ・平成 30 年度決算報告について</p> <p>(3)評議員会</p> <p>第 1 回 6 月 20 日 内容・平成 30 年度事業報告について ・平成 30 年度決算報告について ・社会福祉充実計画の変更について ・次期理事及び監事の選任について</p> <p>第 2 回 1 月 15 日 (決議の省略による開催) 内容・理事の選任について</p> <p>第 3 回 3 月 27 日 (決議の省略による開催) 内容・副会長の選任について ・令和元年度資金収支補正予算(案)について ・令和 2 年度事業計画(案)について ・令和 2 年度資金収支予算(案)について</p> <p>(4)評議員選任・解任委員会</p> <p>第 1 回 1 月 14 日 (決議の省略による開催) 内容・評議員の選任について</p> <p>(5)総務財政部会 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)</p> <p>第 1 回 3 月 6 日 内容・令和 2 年度事業計画・予算など</p> <p>(6)地域福祉事業部会</p> <p>第 1 回 2 月 10 日 内容・令和元年度事業経過報告、令和 2 年度事業計画など</p> <p>(7)在宅サービス事業部会</p> <p>第 1 回 2 月 26 日 内容・令和元年度事業実績、令和 2 年度予算など</p>
事業名	2 活動基盤の管理・整備【受託・自主】
事業実績	<p>本会の活動基盤である下記の事務所等の管理、整備に努めました。</p> <p>(1)岐阜市民福祉活動センターの経営【指定管理】 会議室開館日数 360 日、大会議室利用 471 回、中会議室利用 495 回</p> <p>(2)本部事務所、柳津支所</p> <p>(3)中央・南部・北部センター</p> <p>(4)地域包括支援センター・訪問入浴サービス事務所</p>

事業名	3 財政の健全化【自主】
事業実績	<p>事業の充実を図るために、自主財源である会費や寄附金の募集に努めました。また、各種基金、積立金の効率的な運用による安定した財源確保に努めました。</p> <p>(1) 社協会費の募集 総額 28,075,760 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普通会費 22,027,860 円</li> <li>・特別会費 個人 2,554,900 円 法人 2,536,000 円</li> <li>・賛助会費 595,000 円</li> <li>・施設・団体会費 362,000 円</li> </ul> <p>(2) 寄附金の募集 20 件 1,546,309 円</p> <p>(3) 基金・積立金の安定運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉ボランティア基金 原資 204,945,922 円 運用益 2,003,555 円</li> <li>・社会福祉推進基金 原資 400,000,000 円 運用益 4,598,968 円</li> <li>・福祉サービス利用支援基金 原資 16,979,526 円 運用益 93,100 円</li> </ul> <p>(4) 広告の掲載 社協だより 7 件</p>
事業名	4 広報啓発活動【自主】
事業実績	<p>社協事業に対する市民の理解と認識を高め、福祉活動への参加を促進するため広報啓発に努めました。</p> <p>(1) 社協だよりの発行 年 4 回 1 回当たり 129,000 部発行 (4 月 15 日・7 月 1 日・9 月 15 日・1 月 15 日)</p> <p>(2) 社協ホームページによる広報 市民に福祉情報等を提供するため、毎月内容の更新を行いました。 アドレス <a href="http://www.gifushi-shakyo.or.jp">http://www.gifushi-shakyo.or.jp</a> E-mail <a href="mailto:office@gifushi-shakyo.or.jp">office@gifushi-shakyo.or.jp</a></p>
事業名	5 岐阜市民福祉大会【市との共催】
事業実績	<p>岐阜市との共催により、市民の社会福祉に対する理解を深め、市民参加による福祉のまちづくりを推進するため、社会福祉功労者の表彰等を行いました。</p> <p>(1) 内容 10 月 24 日(木) 岐阜市民会館 表彰 75 名・1 団体、感謝 1 名・7 団体・2 法人 記念講演 テーマ「笑いと健康」 講師 落語家 林家 三平 氏</p> <p>(2) 表彰選考委員会 9 月 2 日</p>



事業名	6 人材育成・研修【自主】
事業実績	<p>(1)人事考課 人事考課シートの活用により、組織の活性化、人材の育成、公正な処遇を図りました。</p> <p>(2)職員間内部研修 『職員間の顔の見える関係づくり』をテーマに、年3回研修を行いました。</p> <p>(3)外部研修への参加 岐阜県社協など関係機関が実施する研修に積極的に参加しました。</p> <p>(4)働き方改革への取組 1ヶ月単位の変形労働時間制、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ制度の継続により、時間外労働の抑制に努めました。</p>
事業名	7 団体事務への協力【自主】
事業実績	<p>赤い羽根共同募金運動と赤十字事業に協力しました。</p> <p>(1)共同募金会岐阜市支会 (2)日本赤十字社岐阜市委員部</p>
事業名	8 社会福祉充実計画への取組【自主】
事業実績	<p>改正社会福祉法により、毎会計年度に再投下可能な財産を算定する「社会福祉充実残額」によって、社会福祉事業等の充実などを目的とする「社会福祉充実計画」に基づき、引き続き次の事業に取り組みました。</p> <p>(1)職員の増員と処遇改善 (2)車輜、機器、システムの更新</p>
事業名	9 東日本台風（台風19号）災害に伴う職員の派遣【自主】
事業実績	<p>(1)派遣先 栃木県栃木市社協 内 容 災害ボランティアセンターの運営支援 期 間 11月28日～12月3日（5泊6日間） 1名派遣</p>
成果	<p>変形労働時間制により時間外労働の抑制、休日の確保に引き続き努めるとともに、働き方改革に関する対応の検討を行い、規定等の改正に努めました。</p>